

毎月第3土曜日は「ご聴聞の日」。ぜひ如是我聞の会や法話会にご参加ください。

THE LIONJI NEWSLETTER

ライオン寺だより

2009年1月1日号 1992年7月1日創刊 第199号

浄土真宗本願寺派 来恩寺
〒253-0072 茅ヶ崎市今宿1-1
TEL 0467-87-5527
発行者 来恩寺住職 橋本正信

合い言葉

来恩寺 2009年 行事予定

「楽しくなければお寺じゃない！」

参加できる行事にご参加ください 初めての方も大歓迎！

1月

- 1日(木) 11:00 元旦会法要
- 17日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 ほのぼの法話会
- 25日(日) 寺院対抗ボウリング大会

2月

- 1日(日) 15:00 聖典に学ぶ会
- 21日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 ほのぼの法話会

3月

- 1日(日) 15:00 聖典に学ぶ会
- 21日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 春季彼岸会法要

4月

- 1日(水) 本山 御動座法要
- 2日(木) " 修復完成奉告法要
- 11日(土) 10:00 花まつり
ボウリング大会
- 18日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 永代経法要

5月

- 2日(土) 15:00 聖典に学ぶ会
- 16日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 宗祖降誕会法要
- 24日(日) 午後 鎌倉組記念行事
- 28日(木) 春季ゴルフコンペ

6月

- 1日(月) 15:00 聖典に学ぶ会
- 20日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 ほのぼの法話会

7月

- 1日(水) 15:00 聖典に学ぶ会
- 18日(土) 10:30 新盆法要
13:30 盂蘭盆法要
- 29日(水)~31日(金) 夏休み子ども会

8月

- 1日(土) 15:00 聖典に学ぶ会
- 15日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 ほのぼの法話会

9月

- 1日(火) 15:00 聖典に学ぶ会
- 5日(土)~11日(金) ハワイ団参
- 19日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 秋季彼岸会法要

10月

- 1日(木) 15:00 聖典に学ぶ会
- 17日(土) 11:00 如是我聞の会
13:30 ほのぼの法話会
- 22日(木) 秋季ゴルフコンペ

11月

- 1日(日) 15:00 聖典に学ぶ会
- 21日(土) 10:30 お待ち受け法要
13:30 報恩講法要

12月

- 1日(火) 15:00 聖典に学ぶ会
- 19日(土)・20日(日) 本山「すす払い」
- 27日(日) 10:00 餅つきと忘年会

その他、教区や組の行事予定は、毎月の『ライオン寺だより』でご確認ください。

上記以外にも、毎週日曜午前7時は「日曜礼拝」

3月

来恩寺
彼岸会法要

9月

来恩寺では毎年、春(3月)と秋(9月)に「彼岸会法要」を執り行っております。今年は春季彼岸会が3月21日(土)午後1時30分から。秋季彼岸会は9月19日(土)午後1時30分からです。ぜひご家族でご参拝ください。

4月

来恩寺
花まつりボウリング大会

今年も上記大会を、4月11日(土)午前10時から、国道1号線「今宿」信号そばの「ビッグウェーブ」で開催。大人1名1500円、ボウリングをしない大人と中学生以下は無料です。今年も豪華な賞品をご用意いたします。お早めにお申し込みを!

4月

来恩寺
永代経法要

永代経法要とは、故人をご縁として私のところまで届いた阿弥陀さまの救いを、さらに永代に(子々孫々まで)伝わりますようにと願って営まれる法要です。

今年は4月18日(土)午後1時30分から。ご講師をお招きして厳修いたします。

5月

親鸞聖人750回大遠忌
鎌倉組記念行事

期日 2009年5月24日(日)
会場 鎌倉芸術館大ホール(1500名収容)
内容 「記念法要」「記念講演」
講師 島田洋七氏
(佐賀のがばいばあちゃん 脚本・監督)
入場料 1名 2千円(全席自由)
チケット申込みは来恩寺へ

平成21年の年回法要

今年の年回法要は下記の年に亡くなられた方々が対象となります。ご確認ください。

ご法要は派手に行く必要はありませんが、出来るだけ多くの方が故人のご法事という仏縁に会えるよう心掛けましょう。

土曜・日曜・祝日は希望の時間に法事を行うことが出来ない場合があります。

お申し込みはお早めをお願いいたします。

- 1周忌 平成20年(2008年)
- 3回忌 平成19年(2007年)
- 7回忌 平成15年(2003年)
- 13回忌 平成9年(1997年)
- 17回忌 平成5年(1993年)
- 23回忌 昭和62年(1987年)
- 27回忌 昭和58年(1983年)
- 33回忌 昭和52年(1977年)
- 50回忌 昭和35年(1960年)

1月

鎌倉組 寺院対抗
ボウリング大会と新年会

来恩寺の所属する鎌倉組(16カ寺)仏教壮年会連盟では、毎年寺院対抗のボウリング大会と新年会を開催しておりますが、今年は1月25日(日)午後2時より、横浜市磯子区の「新杉田ボウル」と、磯子区汐見台の「汐美苑」を会場に開催されます。

寺院対抗ということで、対抗戦では各寺院の上位3名の成績で順位を決定。また子どもたちには子ども用の賞品もあり、参加者全員に参加賞もありますので家族みんなが楽しめる大会となっております。

参加費は一名2500円、中学生以下は無料。新年会のみ参加は1500円です。

来恩寺選手団は平塚からマイクロバスで参ります。1月17日までにお寺へお申し込みください。

11月

来恩寺
親鸞聖人750回大遠忌
「お待ち受け法要」

2011年(平成23年)に宗祖親鸞聖人の750回大遠忌が、御本山で厳修されますが、それに先立ち、全国の真宗寺院でも「お待ち受け法要」が勤まります。来恩寺では本年11月21日(土)午前に厳修いたします。

11月

来恩寺
親鸞聖人報恩講法要

浄土真宗の門徒が一番大切にしている法要がこの「宗祖親鸞聖人報恩講法要」です。住職も多くの皆さんに参加していただきたいと思っている法要ですので、法要後は大ビンゴ大会などを催しております。今年は11月21日(土)午後です。

12月

鎌倉組 仏教壮年会連盟
念仏奉仕団「すす払い」

鎌倉組の仏教壮年会連盟では、2年ぶりに御本山の念仏奉仕団、しかも年末の「すす払い」に参加することが決定いたしました。期日は12月19日(土)・20日(日)です。住職いち押しの企画です。次回の参加は未定ですので、ぜひ今回一緒に！

12月

来恩寺
「餅つきと忘年会」

三回目となります今年の「餅つきと忘年会」は12月27日(日)となります。昨年は合計23臼をつき、みんなへトへトになりました。ということで今年は元気な「つき手」を大募集いたします。ご家族でご参加下さい。

7月

来恩寺
新盆・盂蘭盆法要

今年の盆法要は7月18日(土)に勤まります。新盆法要は午前10時30分から、通常の盂蘭盆法要は午後1時30分からです。ご講師はハワイ在住で元ホノルル別院輪番の川路広美先生です。お弁当持参でぜひ両法要にご参拝ください。

7月

東京教区南ブロック
夏休み子ども会(2泊3日)

小学校3年生から中学3年生を対象にした南ブロック門徒子弟研修会「お寺の林間学校」が、今年は7月29日(水)～31日(金)に、三島の長照寺と箱根の里を会場に開催されます。毎回趣向を凝らした楽しいプログラムが展開。ぜひご参加下さい。

9月

本願寺ハワイ教団
親鸞聖人750回大遠忌法要と
開教120周年記念行事参加

本願寺ハワイ教団では本年9月5日(土)と6日(日)の両日、「親鸞聖人750回大遠忌法要」と「本願寺ハワイ教団開教120周年記念法要」が勤まります。

来恩寺では本山の企画する団体参拝に参加し、現地で慶びを共にしたいと思います。ぜひご賛同いただきご参加下さい。

日程は9月5日～11日、主な行事はご門主夫妻を交えた記念晩餐会。ご門主ご親修の法要。ホノルル別院での現地門信徒との交流会など。宿泊と晩餐会・法要などの会場はワイキキのヒルトン・ハワイアンビレッジ・ビーチリゾート&スパです。日本からの参加募集人数は1000名ですので、なるべく1月中に来恩寺にお申し込み下さい。

法座・催し物・ご案内

ほのぼの法話会

毎月第3土曜日午後1時30分から「ほのぼの法話会」を開催しておりますが、1月は17日、2月は21日です。迎えは駅北口広場自家用車乗降所(コーギーコーナーの所)に12時30分頃です。お気軽にご参加ください。

如是我聞の会

毎月第3土曜日午前11時から、身近な問題をみんなで話し合う「如是我聞の会」を開催中です。1月は17日午前11時からで午前10時30分に駅北口にお迎え。2月は21日です。午後は法話会ですので、お弁当持参でお越しください。

聖典に学ぶ会

毎月上旬、午後3時からの話し合い法座「聖典に学ぶ会」。1月はお休みで、2月1日(日)はご講師に、医師で浄土真宗の篤信家でもあります、田畑正久師をお迎えして開催いたします。

初めての方も大歓迎です。ご参加を！。

宗派不問 永代共同墓地

宗派不問の永代共同墓地。お友だちにもお知らせください。生前予約も可です。
名称 永代廟「永遠の絆(とわのきずな)」
費用 遺骨一体20万円(小学生以下)
大人の遺骨は一体35万円です。
年間の管理費等は一切必要ありません。

雑記

住職の好きな中国のことわざに、「有縁千里来相会 無縁対面不相識」というものがあります。意味は「縁あらば千里を会いに来るも、縁なくば会うもすれ違ふまま」です。本当にそう思います。縁があれば、どんなに遠く離れていても会って語らう事ができますが、縁がなければ、近くにいって顔を会わせていても、話をすることもなければ存在の認識もないのです。仏教でも「縁なき衆生は度し難し」と言い、縁のない人はどうにもならないと、縁の大切さを言われております。ですから、住職は何とか皆さんに仏法聴聞のご縁に遇ってもらおうと、あの手この手の縁作りを考えております。それがライオン寺だより新年号の表紙と2ページ・3ページの諸行事です。たとえば、五月と十月に予定している来恩寺のゴルフコンペですが、皆さんは「住職がゴルフ好きだから計画したものだ」と想像されるかも知れませんが、決してそうではありません。

住職がゴルフコンペを計画するのは、コンペで住職と一緒の組でプレーする人とは、最低五時間ぐらいいは一緒にありますので、その間に仏教の話は何度かできると考えているからです。このように来恩寺のすべての行事は、住職の涙ぐましい自己犠牲によるご縁作りであると皆さんはご認識ください。ところで、五十年に一度の親鸞聖人御遠忌法要が二年後に迫ってまいりました。今年の四月には来恩寺の所属する鎌倉組の参拝日(春と秋の二回)が決定し、参拝旅行のコースなども夏頃までには決まり、募集も始まることと思っております。来恩寺有縁の皆さまには、何を差し置いてもこの法要だけはご参拝ください。住職の企画するゴルフコンペとは桁違いのスケールですので、参加して後悔することは決まらないと思います。住職は、自分の喜ぶ「仏縁」を皆さまにも味わって欲しいと願っております。人間の価値観など木っ端微塵に碎かれる、そんな仏の価値観を聴聞によってぜひ味わって下さい。